

計画に関する石狩市地域自立支援協議会からの意見

令和8年8月20日開催の石狩市地域自立支援協議会計画ワーキンググループにおいて、「石狩市第5期障がい者計画策定のためのアンケート調査結果」、「障がいのある人の推移・市内事業所について」、「石狩市第5期障がい者計画の策定(案)について」、「石狩市第8期障がい福祉計画及び石狩市第4期障がい児福祉計画の策定(案)について」の説明をした際に意見等があった項目は次のとおりとなります。

- 意見等5件 No.1 が「石狩市第5期障がい者計画の策定のためのアンケート調査結果について」の意見
 No.2～3が「石狩市第5期障がい者計画の策定(案)について」の意見
 No.4～6が「石狩市第8期障がい福祉計画及び石狩市第4期障がい児福祉計画策定(案)について」の意見

No.	意見等の概要	回答内容
1	市民アンケートについて、障がい種別ごとのアンケート回答結果は出せるものですか。	今すぐのお示しは難しいですが、回答データから障がい種別ごとの割合等が出せるか確認します。 (確認後) 市民アンケート調査結果の「(3)調査の対象・配布数」の項目に、手帳種別ごとに回収数、回収率を記載します。
2	就労移行支援等業務を行っているが、石狩新港地域に交通機関がないことが課題と感じています。それにより、求人の候補から外さざるを得ないこともあります。	企業への通勤ルートが確保できないことは重要な課題と感じています。(市担当課とこの課題を共有します。)
3	放課後等デイサービスや児童発達支援の受け入れが少ないというアンケート結果がありましたが、推進施策の中には18歳以上のサービスの充実のことしか入っていないので、児童のサービスの充実に関する項目についても盛り込んでいただければよいと思います。	児童が利用できるサービスの充実についての内容を入れる方向で記載の仕方を検討します。

4	石狩市第4期障がい児福祉計画に短期入所が含まれていないのですが、内訳がないとどれくらいサービスが必要かわからないため、可能であれば18歳未満の利用児童の数を内訳としていれてほしいと思います。また、市外に短期入所先を探すことが多くなっていると感じていますが、市では障害児の短期入所の見込量を把握していますか。	短期入所は、国の示しもあり第8期障がい福祉計画に記載しています。実績や見込みには児童の数も含まれています。内訳についてはシステム上、出力が可能であるかを確認します。
5	地域生活支援拠点の整備についてR7年度に2回検討の場を設けているとありますが、いつどこでどのような方と検討しているのでしょうか？ (感想として) アンケート調査結果から市民ニーズは痛いほどわかり、応えたいところですが、人材確保等の状況で新たな事業展開をしづらい現状もあり心苦しく思います。また、事業所として心がけているところは質を維持したい、もしくは上げたいということです。ただ、職員教育をするにも費用、時間がかかる現状です。	委託相談事業者との打ち合わせ、地域自立支援協議会の相談部会で拠点の説明等を行いました。
6	石狩市第4期障がい児福祉計画の保育所等訪問支援事業について、お願いしたいことがあります。 ① 保育所等訪問支援事業の見込量について減少要因の分析を計画に記載していただきたい。(支給決定数と実利用量に乖離があります) ② 見込量の算出根拠を明示し、重点施策と整合する水準に見直してほしい。 ③ 見込量確保の方策に保育所等訪問支援事業の受入体制の確保を追記してください。	① 見込量については、国の示しにより利用者数をもとに「幾何平均」という計算法を使用して算出しています。保育所等訪問支援事業については、積算の基準となる令和5年度利用者数が0名だったため、幾何平均を使用できず、令和6年度及び令和7年度の利用者数から見込量を算出しております。見込量の算出根拠など記載の仕方について検討いたします。 ② 重点施策であることを鑑み、検討いたします。 ③ 受入れ先の市担当課と課題について共有するとともに制度の周知に努めます。